

日本一子育てしやすい

まちを目標して

子どもたちの健やかな成長を願って策定された「富士市次世代育成支援計画」の実績と今後の目標について紹介します。



富士市次世代育成支援計画

市は、生まれ育つすべての子どもたちが、明るく生き生きと生活できる環境をつくるため、平成17年3月に「次世代育成支援計画」を策定しました。この計画は10年計画で、平成17年度から平成21年度までを前期計画、平成22年度から平成26年度までを後期計画として、行動計画を定めています。

後期計画を策定しました

平成21年度に前期計画期間が終了したため、これまで取り組んできた前期計画の見直しを行い、後期計画を改めて策定しました。

主な事業の、前期計画の実績と、後期計画の方向性や新規取り組みについては、下表のとおりです。

目標達成に向けて、引き続き子育て家庭への支援や、子どもが健やかに育ち、自立することができる環境づくりをはじめ、子育て支援のさらなる充実を目指してまいります。

次世代育成支援計画の実績と目標

事業名	計画策定前 前期計画の実績		後期計画の目標値
	16年度	21年度	22年度～26年度
児童館	2館	2館	継続 (2 → 4館)
妊産婦・乳幼児などの家庭訪問指導事業	1,100件 (1,907人)	2,642件 (4,979人)	継続 (年間約2,500件)
通常保育事業	3,250人	3,570人	継続 (受け入れ児童約3,540人→約3,800人) ※年度末時点児童数
病児・病後児保育事業	1か所	4か所	継続
放課後児童クラブ	21か所	27か所	拡充 (受け入れ児童数約1,660人→約1,930人)
不妊治療費助成事業	0人	226人	継続 (年間約250人)
食生活推進員等による学習会開催	12地区	26地区	継続
延長保育事業	20園	24園	継続
休日保育事業	0園	1園	継続
地域子育て支援センター事業	5か所	10か所	継続
思春期保健体験講座 (中学生・高校生に乳児と親とのふれあいや健康学習を実施し、親になることの意識を高める)			拡充 (3校→全16中学校)
家庭的保育事業 (保育ママ制度)の環境整備の推進			拡充 (保育ママ登録者数12人→20人、 受け入れ延べ児童数210人→280人) ※受け入れ延べ児童数は各月合計数
認可外保育施設運営への支援			新規 (5事業所)
一般事業主行動計画を策定、実施する事業所への支援			新規 (育児・介護休業などの取得推進実施事業所割合40%→60%)

後期計画の 新規重点事業

富士市次世代育成支援計画 基本目標

目標1

子どもが主役!

子どもの権利の保障と自立を応援する環境づくり

目標2

まずは家庭での子育て!

子育てをがんばるすべての家庭を応援する環境づくり

目標3

支えます。地域でも!

子育てを地域全体で支える環境づくり

後期計画の重点事業

子どもや母親の健康の確保

安心して妊娠・出産・育児ができ、母子ともに健やかな生活が送れるよう、各種保健事業の充実を図ります。

【具体的な取り組み】

- ① 妊娠期、新生児期及び乳幼児期を通じて母子の健康が確保されるよう、次のことを充実します。
- ・ 妊婦健康診査
- ・ お母さんお父さん教室
- ・ 乳児家庭全戸訪問
- ・ 乳幼児健康診査での保健指導

② 親の育児不安の解消などを行うため、次のことを実施します。

- ・ 乳幼児健診の場を活用した情報提供や親への指導

訪問指導事業を充実させます！

子育てをしている人の孤立化を防ぐため、平成19年度から「こんにちは赤ちゃん事業」(乳児家庭全戸訪問)を実施しています。これは、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報を提供

しながら、不安や悩みを聞き、養育の状況や環境を把握して、適切な助言を行う事業です。

悩みも相談できて気持ち良くなります

子どもが産まれたばかりで外出もできず、不安な気持ちになるときもあります。が、訪問してくれる人と話をすると安心します。



中谷 由美さん (新橋町)
訪問してもらいました！

何でも話してください

赤ちゃんの体調のことやふれあい方など、子育てをしているときに感じるささいなことでも構わないので、気軽に話してください。



保健師 渡邊 久仁江さん (写真右)
赤ちゃん訪問中！

保育ママ制度の環境整備を推進します！

待機児童の解消や、多様な保育需要に対応するために家庭の保育事業(保育ママ制度)を実施しています。保育ママ制度は、市の委託を受けた保育ママが、自宅などで児童を預かる事業です。

★保育時間は？

月～土曜日(祝休日・年末年始を除く)
※保育ママの定めた時間内で原則1日8時間です。

★対象となる子どもは？

3歳未満の保育に欠ける児童で、入所の要件は保育園と同じです。

★保育場所・定員は？

防災、安全、衛生面などに配慮した、保育ママの自宅などの保育専用室で、保育ママ1人に対し最高3人までの児童を保育します。

★保育料・費用は？

保育料 富士市保育料徴収額表の該当額の8割に相当する額(保護者の所得により異なります)

延長保育料

1日の保育時間が8時間を超えた場合は1時間につき200円。

その他費用 食費などの実費

平成22年度の保育ママには、11人が登録しています。問い合わせはこども保育課まで。

地域ぐるみの子育てを目指して

いろいろな人に見守られて子どもが育つよう、保育ママは市・地域・保護者と連携して活動をしています。保育ママ制度を、もっと多くの皆さんに知ってほしいと思います。ぜひ、お近くの保育ママの活動を見学に来てください。



保育ママ 伊藤 朱美さん (今泉)

次世代育成支援計画に関する問い合わせ

子育て支援課

☎ (55) 2731
☎ (51) 0247

母子保健事業・思春期保健に関する問い合わせ

健康対策課

☎ (64) 8994

こども保育課

☎ (55) 2762